

高齢者の相談窓口

地域包括支援センターだより 74号



つながれ！やさしさの輪～虐待・暴力ゼロの下呂市を目指して～

現在下呂市では、虐待や暴力のないあたたかいまちを目指し取り組みを進めています。全ての人の権利が守られ、誰もが安心して暮らすことができる下呂市をめざしていきましょう。

『高齢者虐待』とは

高齢者虐待とは、高齢者に対して行われる下記のような行為を指します。行っている方や受けている方に自覚があるかどうかは問いません。

身体的虐待

叩く、つねる、蹴る、物を投げつける、身体を拘束し動きを制限する 等



心理的虐待

排尿の失敗に対して恥をかかせる、子ども扱いする、怒鳴る、無視する 等



性的虐待

懲罰的に下半身を裸にして放置、キス、性器への接触、わいせつな行為を要求する 等

経済的虐待

本人のお金を使わせない、本人の年金や貯金を本人の意思や利益に反して使用する 等



ネグレクト

(介護・世話の放棄・放任)

空腹、脱水、低栄養の状態のままにする、おむつを放置する 等

高齢者虐待の原因として、介護の大変さから介護者の方が追い詰められ、無意識に権利侵害を行ってしまっている場合もあります。

高齢者虐待は、未然に防ぐこと、早期発見することが何よりも大切です。

裏面に続く



介護者の方へ

介護サービスを利用して、少しでも肩の荷を下ろしましょう

専門職のサポートは、高齢者の方ご本人にとって有益であるだけでなく、介護者の方にとっても、専門家からの助言を得たり、身体的・精神的な休息時間を確保したりすることにつながります。



気軽に相談、時には愚痴もこぼしましょう

眞面目に一生懸命介護を頑張っておられる方の中には、相談したり愚痴をこぼすことに抵抗がある方もおられます。しかし、これまでの高齢者とのご関係や生活の状況、体調など、一人として同じ方はありません。介護者の方が「困ったな」「誰かに話を聞いてほしい」そんな時にはどうか気軽に周囲や支援者に話をしてください。

地域のみなさんへ

高齢者虐待は家庭内で起きていることがほとんどのため、周囲には見えにくい一面があります。しかし、



- ・家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする
- ・高齢者に不自然な痣や傷が見られるが、理由を聞いてもはっきりしない
- ・介護者の方が酷く疲れた様子だが、介護サービスを利用している様子がない 等

こうしたことが、高齢者の方が不適切な状況に置かれている、介護者が追い詰められているなど、高齢者虐待が発生するリスクが高いサインとなっている場合があります。こうした状況に気付かれた時には、

下呂市役所 高齢福祉課や下呂市地域包括支援センターにご連絡ください。

みんなの相談が、高齢者や介護者を守ることにつながります！



高齢者の相談窓口 下呂市地域包括支援センター

ご相談の際は、下記の電話番号や QR コードから事前予約をお願いいたします

ご相談・お問い合わせ（平日午前 8:30～午後 5:15）

◎下呂市地域包括支援センター（星雲会館 1 階） 53-2100

◎金山支所（金山振興事務所 1 階） 32-3320

※仕事と介護の両立に関する相談も承ります

※土・日・祝日の緊急時連絡先：下呂市役所（24-2222）

